

会 議 記 録

作成部局課名 丸子地域自治センター 地域振興課

開催日	平成 25 年 7 月 26 日(金曜日)	開催時刻	13 時 30 分から 13 時 58 分
会議名	丸子地域協議会(平成 25 年度第 4 回)		
出席委員	斎藤重一郎会長、丸山かず子副会長、池田佐代子委員、内田弘子委員、北村好美委員、 工藤裕子委員、久保田和英委員、小宮山好豊委員、齊藤實委員、清水三枝委員、 竹花和彦委員、竹花節子委員、永井正一委員、宮崎涼委員、村松正孝委員 (【欠席委員】佐藤重喜委員、中澤ゆかる委員、松山慶子委員、宮坂雄一委員、 宮下正明委員)		
市側出席者	片山丸子地域自治センター長、芹澤センター次長兼地域振興課長、水野地域振興政策幹 兼丸子地域教育事務所長、清水市民生活課長、高野健康福祉課長、小相沢建設課長、 滝沢上下水道課長、小相沢課長補佐(産業観光課・代理出席) 翠川地域政策担当係長、清水地域政策担当統括主査、澤山地域政策担当主任		

<会議場所：信州国際音楽村 生涯学習の里研修センター 第 1 研修室>

会議次第

1 開会 (芹澤センター次長)

2 あいさつ

(会長)

皆さん、こんにちは。第 4 回の丸子地域協議会のご案内を申し上げましたところ、大変お暑い中、また、お忙しい中、委員の皆さんにはお集まりいただき有難うございます。なお、今日は現地視察を予定しています。会議終了後、よろしくお願ひしたいと思ひます。

3 報告事項

(1) 分科会及び研究会での検討状況について

(ア) 商店街の活力アップに関する研究会

(委員) 市議員 7 名、自治センターから数名、会長及び副会長と、私たち 3 名のメンバーと、オブザーバー 1 名で懇談会を行いました (7/1)。丸子ファーストビルの運営についてお願ひしました。

現在あるものをどのように有効に利用していくか。もう一点、集まっていただくのには駐車場も必要ですし、丸子の中では花市が一番人間が集まるチャンスでして、あそこをうまく利用出来ないかという話でした。『あさつゆ』の利用者に、その支店みたいな形で使わせていただけないかとの話もありました。そのほかには、丸子地域全体から来ていただくには駐車場を広く取っていただいて、そこに人間が集まっていただいて・・・。

丸子の現状を見ますと、カネボウ跡地に中心が移りつつあって、旧市街をもう一度見直さなければいけないし、大勢の方が集まっていただく商店を是非活性化させたいというような話がありました。

結論が出なかつたので、今後検討して行きたい。

(委員) 武石の議員さんもいらしていたので、『あさつゆ』と農業活性化のチームと連携を

組んで、幅ひろくやったらどうかという話も出たが、街中の活性化はとにかくむずかしい。これだとういう決定打がない。

(イ) 地域内分権と地域経営会議に関する研究会

(会長) 地域内分権研究会は、本庁の担当課職員を招いて7月8日に意見交換会を開催しました。

(研究会長) ご報告します。本庁市民参加・協働推進課から山宮課長ほか2名に自治センターのほうへ来て頂きました。片山センター長以下、センターの課長さんにも傍聴をして頂きました。約1時間半の意見交換を行いました。全体的にみると、十分な意見交換ができたかと言うと必ずしもそうではなかったが、いくつかの点で内容を把握することが出来たと思います。内容については皆さんのほうに事務局のほうから概要を送ってありますので、目を通していただいているかと思います。そのなかで、何点か、私として理解できたところとかを若干説明したいと思います。

以前、政策企画局参事から2回ほど地域協議会で説明がございました、上田市が目指す地域内分権についてという、地域内分権の第4ステージについての資料を頂いて、その対応について説明を頂いたことがありましたが、大筋として、そこからあまり進んでいないと。それ以上の、文面から読み取れる以上の施策の提示と言うものはございませんでした。

上田市ではご存知のように、地域経営会議と言う組織を立ち上げて、その後に住民自治組織を作っていくという2段階方式の行程になっておりまして、それについてはその通りで行くというお話しでございました。変更はないとのことでした。ただ、地域経営会議の機能とか構成とかについては、いろいろ意見交換したのですが、もう一つ市の基本的な考え方が充分読み取れないということがございましたが、基本的には地域経営会議はそれぞれの地域で自主的に立ち上げて取り組んでもらいたいというのが、市の考え方だと判断をいたしました。それで、この地域経営会議の立上げをどこが主導権をもってやっていくのかということですが、担当課長の発言からすると、地域自治センターが立上げの担当部署になる。地域自治センター長がその最終責任者であるというお話でございました。

もう一つは、地域協議会が地域経営会議の主たるメンバーになっていくのも構わないし、地域経営会議のメンバーが地域協議会を担っていくのも差し障りはないと。そういう見解が示されました。我々は昨年、地域内分権という勉強会をやって来ているわけですが、本庁の基本的な考え方がそういうところである以上、我々としては出来るだけ、具体的なところは早く進んでいったほうが良いと判断をしました。研究会としては、できるだけ早く研究会の方針の取りまとめをして、全体会議のほうに報告なり提案をして、その中から具体的な取組みの方向への、地域協議会としての検討を早くスタートしたほうがベターと判断をしまして、できるだけ早く研究会としての方向性を出したいと思っております。

(ウ) 地域の産婦人科医療を考える研究会

(研究会長) 地域の産婦人科医療を考える研究会は7月18日に保健センターと子育て支援係の両係長に出席いただき開催しました。アンケート聞き取り調査について、アンケート内容、場所、日時等協議しました。その結果、9月の中旬以降に、子育てサロンにおいて20日から、午前と午後、7回くらいに分けて実施することを決定いたしました。子育てサロンは開かれた施設と言うことなので、どうぞ皆さんもボランティアを兼ねて子供たちとの交流をしながら聞き取り調査をしてくださいという要望も頂きまして、子育てサロン

で聞き取り調査をすることに歓迎を頂きました。9月に実施して行きたいと思いますが、アンケート内容について係長のほうからちょっと変更したほうがいいのではないかと、言う箇所が2箇所ほどありましたので、今回、変更したものを資料に付けさせて頂きました。また、9月に実施した分につきましては10月に集計いたしまして、地域協議会で報告させて頂きたいと思います。

<質疑応答> (ア)～(ウ)について質疑なし

(エ) その他

(委員) 丸子ドドンコ研究会は前月閉会しまして、準備会等2回開いていただいてそこに出たのですが、踊りにつきましては、今年は丸子ドドンコ1曲で踊るということに踊り部会で決まりましたのでお知らせします。

(委員) 先日行われた7月9日の『鹿コン』ですが、63名参加いただきまして、私の知る限りでは4組ほどカップルが出来たかなと思っております。

もう1点、新しい観光の研究会ですが、8月中に開催したいと思います。また、通知しますがよろしくをお願いします。

あと、鹿教湯の旅館組合で、滞在プログラムという委員会、集まりがあるのですが、鹿教湯に連泊されたお客様が滞在中に、どこかおもしろい観光地はないかとかの問い合わせに、それをすぐに検索できるようなシステムづくりを今、ホームページの完成を急いでおります。また、魅力アップ応援事業で活動されている方たちが、もっと観光客にみていただきたいというグループがありましたら是非、どんどん提案を出して頂きたいと思います。観光の、桜もそうですけれど、情報を発信いたしまして、お泊り頂いたお客様に見ていただけるように作って行きたいと考えています。

4 その他

(1) 次回以降の協議会日程について

8月29日(木) 午後1時30分～ 丸子地域自治センター4階講堂

9月25日(水) 午後1時30分～ 丸子地域自治センター4階講堂

(2) その他

(地域政策係長) 配布してあります魅力アップ応援事業の資料を説明させて頂きます。平成25年度当初の申請結果までをまとめたものです。資料のなかで、「全市」というのは全市を対象とした事業で6件の採択になっています。ほか、地域ごとに出ておりますが、全部で72件の事業採択となっています。昨年の事業採択数が82件でありましたので、10件ほど少なくなっております。地域別に申し上げますと、最も多いのは塩田地域の14件、ついで丸子地域が10件となっています。その他の事業内容詳細は資料をご覧ください。

丸子地域でも、次回の申請受付に向けて、新規事業申請などを紹介いただけたところがありましたら、委員さんのほうからもご紹介いただきたいと思います。

他に、武石の地域協議会だよりをお配りしております。武石地域も丸子地域同様に地域自治センターだよりを出していますが、それとは別に今回地域協議会だよりとして初めての取り組みで、8月1日に全戸配布されます。武石地域では、年度内にもう1回くらい発行する予定だそうです。

5 閉会（芹澤次長） 13:58

<会議終了後>

*説明 信州国際音楽村公園ばらの会から事業説明

*視察 信州国際音楽村公園内のばら園の整備状況について現地視察